

【校訓】

自らなせ
協力せよ
気魄をもて

星華



下松中学校 学校だより
第1号 R8.4.9

挑戦、チャレンジすることを楽しめる一年に

校長 稲垣 宏美

保護者の皆様、お子様の御入学並びに進級、おめでとうございます。

このたび、校長として着任いたしました、稲垣宏美です。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和8年度は、新入生109名を迎え、全校生徒363名、15学級でのスタートとなりました。下松中学校は、「自らなせ」「協力せよ」「気魄をもて」という校訓のもと、これまで多くの卒業生たちによって伝統が創られてきました。生徒の皆さんには、その輝かしい歴史を引き継ぐとともに、さらにより学校を創り上げるために、様々な活動に全力で取り組んでほしいと思っています。

入学式の式辞では、私からの願いとして、二つのことを話しました。それは、挑戦、チャレンジをすること。そして、その挑戦、チャレンジを楽しんでほしいということです。

挑戦のはじまりは、未知なる世界との出会いです。飛び込むまでには、勇気が必要です。でも、最初の一歩を踏み出した先には、これまでとは違う自分、「こうなりたい」というめざす姿に少し近づいた自分が待っています。

しかし、挑戦した結果が、常に思い通りになるとは限りません。むしろ、思うようにいかないことがほとんどです。けれども、うまくいかないからこそ、私たちは、なぜうまくいかなかったのかを考え、次のチャンスに備えて、工夫したり、努力したりすることができるのです。

勇気をもって挑戦し、悩んだり、つまづいたりしながら必死で目標に向かって進む道のりは、成長そのものです。ぜひ、下松中学校で過ごす日々の中で、たくさんのことに挑戦し、成長を積み重ねていってほしいと思います。

下松中学校教職員一同、お子様の思いや願いに寄り添い、一人ひとりの良さや可能性を最大限に伸ばす教育活動の実現に努めてまいります。お子様のことや学校のことでおたずねになりたいことやご不安に感じられることなどがありましたら、遠慮なく、ご連絡ください。一緒に、お子様の成長を支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

学校からの情報を随時更新しています。
ぜひご覧ください。

下松中学校 HP



下中日記

